

# 新型コロナウイルスに関する情報（追記）

こんにちは。

この度、東京都獣医師会から新たに発表がありましたので共有したいと思います。  
ここでは、簡単にまとめたものを紹介します。

Q:新型コロナウイルスは犬や猫などにも感染するのか？

A:現状（2020年4月11日現在）では、犬では香港にて2頭の感染が報告されておりますが、特別に症状はでないまま陰性になったそうです。猫では香港とベルギーで1頭ずつ、計2頭の感染が報告されています。香港の猫は症状はなかったようですが、ベルギーの猫では嘔吐、下痢、呼吸困難の症状を示した後、回復したとされています。また、ニューヨークの動物園にてトラが感染した報告もありました。このトラは飼育員からの感染が疑われており、その他にも数頭の大型猫科動物が感染した可能性があると考えられています。

Q:ペットの感染で気を付けることはありますか？

A:新型コロナウイルス感染症はヒトからヒトへ感染する病気であり、ヒトからペットに感染したとしても、さらにペットがヒトに病気を移す可能性は限りなく低いだろうと、世界中の多くの専門家も含めて考えています。今後も人との接点があるペットやその他動物に関する様々な報告が行われることが予想されますが、冷静に情報を取捨選択し、落ち着いて対応くださいますようお願いいたします。**飼い主の方が新型コロナウイルスに感染しないことがペットを守るためにも大事である**と考えております。

Q:お散歩はどうしたらいいですか？

A:外出の制限がある中ですが、犬の散歩や短時間の運動については、人込みを避けたルートを選び、飼い主同士の立ち話や、通行人と犬との濃厚な接触を避けるなどの感染対策を行った上で、そのまま継続して大丈夫だと考えられます。帰宅時には手洗い等の感染対策を忘れないように励行してください。

新型コロナウイルス感染症の感染者数は日々増え続けております。

ヴィータ動物病院は、感染症対策を行いつつ、通常通りに診療を継続することで、皆さまと皆さまの大切なご家族の安心と安全を守れるよう努力してまいります。

感染症対策により、ご不便をおかけする部分もあるかと思いますが、何卒ご理解、ご協力お願い申し上げます。

2020年4月11日  
ヴィータ動物病院